

高齢者における総胆管結石症に対する内視鏡的治療の有効性と安全性の検討

1. 研究の対象

2011年1月1日から当院で行った総胆管結石の内視鏡的治療症例のうち未処置乳頭の総胆管結石患者で乳頭に到達できた患者さん

2. 研究目的・方法

近年、本邦では高齢化が進んでおり、当院でも高齢者における総胆管結石症に対する内視鏡治療件数も増加傾向にあります。今回、75歳以上の高齢者の総胆管結石に対する内視鏡的治療の有効性と安全性の検討を行います。

75歳以上を高年齢者群、74歳以下を非高年齢者群として、患者背景・挿管成功率・手技時間・偶発症などを、診療録を後方視的に参照し比較検討します。

研究期間：臨床研究倫理委員会承認後～西暦2022年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、内視鏡の治療内容、副作用等の発生状況、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 消化器内科 氏名 山崎智朗

〒534-0021

大阪市都島区都島本通2-13-22

電話 06-6929-1221 (代表)